

かじや ともひろ 知宏議員報告 駅前配布版 第122号(通算158号)
令和6年7月発行

<枚方市議会> 〒573-8666 枚方市大垣内町2-1-20 枚方市役所本館4階

電話: 072-841-1221(代)

<自宅> 〒573-0171 枚方市北山1-23-57

電話: 090-3705-9393

Eメール: tomohiro@t-kajiya.com

令和6年度中の設置へ

熱中症対策や災害時における避難所の環境改善に

市立小・中学校体育館へのエアコン整備が進んでいます



枚方市では、子どもたちの熱中症対策に加え、避難所の環境改善を図ることを目的に、全市立小中学校の体育館へ空調設備を整備していくこととなり、現在、令和6年度中の設置完了をめざして工事が進められています(禁野小学校を除く)。

中学校は令和5年度に設置が完了し、小学校は今年度中の設置完了に向けて、現在、整備が行われているところです。

今回の体育館の空調設備整備事業は、民間事業者へ設計、建設、運営を一括で委ね、設備の所有、資金の調達については市が行うDBO方式(設計Design-建設Build-運営等Operate)で行われ、令和5年度から令和21年度までの15年間の契約で、空調設備にかかる設計・工事・設備の維持管理業務を民間事業者へ委託するものです。

公立学校への空調設備の設置状況としては、令和4年9月1日現在で、普通教室が全国で95.7%、大阪府で99.9%であるのに対し、体育館は全国で11.9%、大阪府で27.4%となっています。

今回導入される空調設備は、都市ガス方式のガスヒートポンプエアコン(GHP)を採用し、災害時には、停電時でも自立ユニットによりバッテリーで室外機を起動させ、発電をしながら運転することが可能となっているため、専用のコンセントから電力供給をすることができます。

第1次避難所となっている学校は、発電した電力を分電盤に送ることで、体育館で使用しているLED照明やコンセントの一部も使用できるほか、発電機に接続して照明等を使用することも可能となっています。

エアコンの設置により、今後、涼しく快適に授業や部活動、行事などができることになり、熱中症対策に役立つほか、災害時の避難所環境の改善につながると期待しています。

